

Vol.
12



平成24年3月期

株主通信

平成23年4月1日～平成24年3月31日

株式会社 ゴルフ・ドゥ



Golfdo!

(証券コード:3032)



代表取締役社長
伊東 龍也

Tatsuya Ito

株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様におかれましては、平素より格別なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ゴルフ・ドゥは、たくさんの人々に夢や感動を与えることを会社理念とし、お客様や株主・投資家の皆様をはじめ、従業員やフランチャイズ加盟店、お取引先などすべてのステークホルダーの信頼を得て、安心いただくために、いかなる場合も正しくまっすぐな姿勢で企業価値向上に努める、その思いと行動にこそ我々のビジネスの本質があると考えています。今まさに、ゴルフ・ドゥはコーポレートメッセージである「感動にまっすぐ。」のもと、ゴルフというスポーツを通して、より多くの人たちの心が豊かになり、より楽しく生活ができるように、常に新たな価値をお届けする商品・サービスの創造に挑戦し続けています。

新たな“お客様価値”を創造し

ゴルフ・ドゥグループとして着実な成長を目指していきます。

ゴルフ・ドゥグループでは、第25期（平成24年3月期）を“新たな成長に向けた実力を蓄える1年”として、また創業来「ゴルフ・ドゥの原点」でもある“気軽に・手軽にゴルフを楽しむカジュアルゴルフ実現企業No.1”に立ち返る1年と位置付け、様々な体制整備を実行し、企業体質の抜本的な転換を進めてきました。その成果を3つ程、ご説明いたします。

まず、収益性の改善です。全店平均で3.5ポイント、直営事業で4.6ポイント、前期より粗利益率がアップしました。2番目の成果は、労働生産性の向上です。業務の効率化を推進し、効果的な人員配置を行った結果、売上高に占める総人件費の割合を低下させることができました。3番目の成果は、財務健全性の強化です。営業キャッシュフローが大幅に改善したことで、有利子負債を順調に返済、平成23年4月から27%削減することができました。

これらの成果は、新たな成長に向けた「新生ゴルフ・ドゥグループ」としての体制整備が順調に進んでいることの証ということがいえるでしょう。

第26期（平成25年3月期）は、このように「ゴルフ・ドゥグループ」としての体制整備を順調に進めながら、さらに、新たな“お客様価値”を創造する企業グループとして着実な成長ができる道筋を確立していきます。

株主・投資家の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月吉日

2期連続増益を目指す新たな収益軸として

～新規出店とNET事業の拡大～

株式上場来、ゴルフ・ドゥは7期連続増収を達成しておりますが、時に投資が先行した結果、着実に利益を生み出すことができませんでした。そこで、平成32年3月期に向けた長期ビジョンとして、「日本におけるゴルフ用品流通企業の中で、最も高い収益性を誇る企業集団になる」ことを掲げ、営業利益率10%を目標としました。

平成22年3月期からの3年間の中期経営計画では、増収はもちろんですが、収益性の改善に力点を置いた改革を進めています。平成24年3月期では、全店平均で3.5ポイント、直営事業で4.6ポイント、前期より粗利益率を改善し、売上高に占める総人件費比率を低下させ、労働生産性を向上し、有利子負債を削減することができました。既存のゴルフ・ドゥ直営・FC事業の経営体質を強靱なものへと転換し、着実に利益を生み出すことができる店舗運営フォーマットや商品管理体制が構築できたことで、これらを基盤として新たな収益拡大に向けた活動を再開させることにいたしました。直営店新規出店の再開とNET事業の拡大に向けた取り組みです。

直営店新規出店の再開

平成25年3月期から、150坪大型ロードサイド郊外型や多様な立地条件に対応した中・小型店舗の出店を視野に入れ、年間2～3店舗を目標に再開いたします。このために前期から実施した独自の販売員社内検定制度を通じて接客力強化(接客技能や姿勢・商品知識や業界知識・ゴルフルール等)を図り、販売スタッフ全員のコンサルティング能力を高め、お客様満足を高めていきます。さらに、オリジナル企画の練習器具やUS直輸入のウェアなど営業販売事業とのコラボレーションを通じて新たな商材を投入し、店舗の魅力を高めることにより集客力

を高め、既存店舗の増収増益はもちろん、新規出店店舗の早期黒字化も推進していきます。



平成22年10月2日オープンした横浜町田インター店

NET事業の拡大

中古ゴルフクラブ公開在庫本数約14万本以上となったゴルフ・ドゥ!オンラインショップは、平成24年5月より、iPhone、アンドロイド系端末等、スマートフォンに対応したサービスの展開を強化し、利便性を大幅に向上させました。また、TwitterやFacebook等の各種SNSとの連動も検討しています。また、前期からゴルフ・ドゥグループ物流センターが本格的に稼働し、クラブ1本・小物1点から全国各地へスピーディな納品が可能となり、送料の引き下げやクーポン発行などサービス強化にも取り組んでまいります。



社会に愛されるゴルフ・ドゥを目指した CSR活動

ゴルフ・ドゥは、コーポレートメッセージである「感動にまっすぐ。」のもと、ゴルフというスポーツを通して、より多くの人たちの心が豊かになり、より楽しく生活ができるための企業価値向上策の一環として「社会に愛されるゴルフ・ドゥを目指したCSR活動」にも取り組んできました。

「がんばろう日本」『東日本大震災』義援金

全国ゴルフ・ドゥ!チェーン各店舗にて、東日本大震災被災地の復興支援のための義援金募集を行いました。これは、被災地の一日も早い復興に貢献したいという、弊社従業員とともに、ゴルファー一人ひとりの思いを結集して現地にお届けしたいという想いから活動しました。

また、東日本大震災で被災されました子どもたちに笑顔を取り戻してもらう『2011 東北こども博』の企画にも賛同し、協賛いたしました。

平成23年9月6日 日本赤十字社へ送金

義援金：**634,399円**



東北こども博ポスター

埼玉県と被災地の児童養護施設へ充電式扇風機を寄贈

埼玉県に点在する22カ所の児童養護施設と被災地である宮城県気仙沼市の「旭が丘学園」、岩手県大船渡市の「大洋学園」に、夏場の電力供給不足への対応として店舗・本部用に仕入れた充電式扇風機を寄贈しました。

多くの施設から、心のこもったお礼状をいただきました。



寄贈した充電式扇風機





子ども虐待防止オレンジリボン運動支援企業として

平成23年8月10日、NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク様よりオレンジリボン運動の支援企業として認定されました。オレンジリボン運動とは、子ども虐待防止を目指したもので、当社イメージキャラクター、江連 忠プロも運動に参加しています。

第3回チャリティゴルフ大会開催

平成23年11月14日に『子ども虐待防止オレンジリボン運動 ゴルフドゥ!第3回チャリティゴルフ大会』を「ひととのやカントリー倶楽部」(栃木県小山市)にて開催しました。大会当日は当社契約の江連プロによるトークショーやチャリティオークションも開催され、総勢143名のご参加をいただき、直営店店頭での募金、参加費の一部とチャリティオークションにより総額で848,197円のチャリティ金が集まりました。チャリティ金は、東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市の児童養護施設「旭が丘学園」、岩手県大船渡市の児童養護施設「大洋学園」、オレンジリボン運動のNPO法人児童虐待防止全国ネットワークに全額寄付いたしました。



江連 忠プロによるレッスントークショーやチャリティオークションを開催



NPO法人児童虐待防止全国ネットワークにチャリティ金を寄付

『オレンジリボン啓発マスク』の無料配布を実施いたしました

子どもの虐待をなくすためには、たくさんの市民の皆様にオレンジリボンを知っていただくことが大切です。そこで、児童虐待防止推進月間である11月3日(文化の日)に支援企業として『オレンジリボン啓発マスク』の無料配布に参加いたしました。草加店、新大宮バイパス浦和店、水戸店、横浜町田インター店の各店にて多くのゴルファーの皆様へ、『オレンジリボン啓発マスク』を配布いたしました。



オレンジリボン運動支援企業懇談会にて講演を行いました

平成24年2月14日、オレンジリボン運動支援企業の懇談会がNPO法人児童虐待防止全国ネットワークにて開催されました。代表取締役社長伊東龍也から当社のオレンジリボン活動についての講演を行いました。短い時間でしたが、支援企業相互の交流や情報交換なども図られ、とても有意義な時となりました。



直営事業

直営事業では、原点に立ち返り、中古クラブに特化した品揃えの強化をしてきました。さらに独自の販売員社内検定制度を実施し、接客技能・姿勢等はロールプレーイングによる実技試験、商品知識・業界知識・ゴルフルール等は筆記試験を行い、一定以上のレベルに達した者に販売ライセンスを与えました。また、当社独自の接客マニュアルとして、接客のアプローチとなる「お声かけ」に対する成功事例を社内で共有した「お声かけトレーニングブック」を作成、全販売員の接客力向上を徹底しました。販売の最前線であり、顧客接点を担う販売員の接客力強化を通じて、ゴルフ・ドッグブランドの更なる向上を目指していきます。



お声かけトレーニングブック

フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、人材育成システムを含めた店舗運営指導を引き続き推進強化するとともに、フランチャイズ加盟店での出店に関するサポートを行ってきました。その結果、フランチャイズ加盟店にて11月「和歌山南店」(和歌山県)、3月「久留米店」(福岡県)と2店舗の移転リニューアルでの出店となりました。なお、オンラインショップも着実に会員数を伸ばすことができ、スマートフォンでのサービス展開も開始しました。このような活動を通じて、今後の成長に向けた基盤作りに邁進しました。



久留米店



和歌山南店

営業販売事業

営業販売事業は、ディスカウントストアから専門店、ネット専業事業者まで多様な業態に対して提案型営業スタイルで積極的にシェアの拡大を進めてまいりました。本格的に稼働したゴルフ・ドッググループ物流センターを通じて、クラブ1本・小物1点から全国各地へスピーディに納品できることから、売上高は堅調に推移しました。また平成23年3月からスタートしたクラブセットとボール・グローブの自主企画商品も順調な売れ行きを示しております。



子会社スクエアツウ・ジャパンの自主企画商品のラインナップ

財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	平成24年3月期連結会計年度 平成24年3月31日
資産の部	
現金及び預金	221,127
受取手形及び売掛金	227,389
商品及び製品	775,866
繰延税金資産	54,710
その他	32,678
貸倒引当金	△3,717
流動資産合計	1,308,055
建物及び構築物	164,157
機械装置及び運搬具	189
その他	38,675
有形固定資産合計	203,022
のれん	56,799
その他	35,884
無形固定資産合計	92,683
その他	383,342
貸倒引当金	△16,124
投資その他の資産合計	367,220
固定資産合計	662,926
資産合計	1,970,981

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

(単位:千円)

科 目	平成24年3月期連結会計年度 平成24年3月31日
負債の部	
買掛金	249,975
短期借入金	230,000
1年内返済予定の長期借入金	223,958
未払法人税等	12,063
賞与引当金	18,742
ポイント引当金	21,037
その他	125,895
流動負債合計	881,671
長期借入金	447,530
繰延税金負債	6,206
退職給付引当金	77,084
資産除去債務	27,424
その他	47,300
固定負債合計	605,546
負債合計	1,487,217
純資産の部	
資本金	501,320
資本剰余金	178,372
利益剰余金	△165,246
自己株式	△23,625
株主資本合計	490,821
その他有価証券評価差額金	△829
為替換算調整勘定	△6,228
その他の包括利益累計額合計	△7,057
純資産合計	483,763
負債純資産合計	1,970,981

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成24年3月期連結会計年度 自 平成23年4月1日～至 平成24年3月31日
売上高	4,043,595
売上原価	2,621,049
売上総利益	1,422,546
販売費及び一般管理費	1,285,390
営業利益	137,155
営業外収益	14,367
営業外費用	21,140
経常利益	130,381
税金等調整前当期純利益	130,381
法人税、住民税及び事業税	32,054
法人税等調整額	△5,381
法人税等合計	26,672
少数株主損益調整前当期純利益	103,708
当期純利益	103,708

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

連結株主資本等変動計算書

平成24年3月期連結会計年度(自 平成23年4月1日～至 平成24年3月31日)(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	500,765	177,817	△268,954	△23,625	386,002	△4,343	△6,541	△10,885	375,117
当期変動額									
新株の発行	555	555			1,110				1,110
当期純利益			103,708		103,708				103,708
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						3,513	313	3,827	3,827
当期変動額合計	555	555	103,708	—	104,818	3,513	313	3,827	108,646
当期末残高	501,320	178,372	△165,246	△23,625	490,821	△829	△6,228	△7,057	483,763

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

株式の状況

●株式の状況

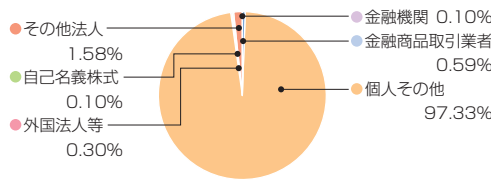
発行可能株式総数 ----- 44,000株
発行済株式総数 ----- 13,113株
株主数 ----- 1,010名

●大株主(上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田 芳久	5,732	46.2
中村 義和	530	4.3
佐藤 弘子	402	3.2
ラオックス株式会社	400	3.2
伊東 龍也	185	1.5

※当社は自己株式709株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。

●所有者別株式分布状況(株主数)



会社概要

会社名	株式会社 ゴルフドゥ (英文社名) GOLF-DO CO.,LTD.	役員	
設立	昭和62年9月	代表取締役社長	伊東 龍也
資本金	501,320千円	取締役会長	松田 芳久
本社所在地	〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-1	取締役	大井 康生
事業内容	中古ゴルフクラブの買取り・販売を主たる 営業目的とする「ゴルフドゥ!」直営店および 同フランチャイズチェーンの本部運営	関連会社	スクエアツウ・ジャパン株式会社(愛知県名古屋市) The Golf Exchange Inc.(米国)
従業員数	91名	古物商許可	埼玉県公安委員会 第431010007249号 東京都公安委員会 第305510007311号 茨城県公安委員会 第401010004033号 千葉県公安委員会 第441010002159号

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL:0120—232—711(通話料無料)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。

上場証券取引所	名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	http://www.golfdo.jp/

ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

株主優待

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿および実質株主(名簿に記載または記録された株主様)に対し、以下の基準により、株主専用オンラインショップより1枚につき1回だけゴルフクラブは20%割引、用品は何点でも10%割引で購入できるパスワード付き優待割引券を贈呈いたします。

贈呈枚数

- 1株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券1枚
- 5株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券3枚
- 10株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券5枚

